

宮之城中学校との交流会が南日本新聞に掲載されましたので紹介します。

## 宮之城の中3年が 授業見学や実習

さつま・薩摩中央高

さつま町宮之城屋地の宮之城中学校3年生161人が薩摩中央高校(虎居)を訪れ、授業見学や実習体験をした。町内の中学、高校は両校のみで、中学生の進路実現に向けて高校側が受け入れに協力し3年目を迎えた。

訪問は5月25、26日あった。薩摩中央高を初めて訪れる中学3年生は多く、農場や体育館を見て回った。福祉科での実習体験では、滑りやすい素材で体の下に敷き移動しやすくする介護用シートを利用し写真。視覚障害者として目を閉じて車いすに乗ると、点字ブロックも障害になることを確認した。

米盛蓮平さんと永山鈴彩

さんは「車いす試乗はジェットコースターに乗っているようで怖かった。高校で学べることに興味が出てきた」と話した。(山田天真)

